



令和7年12月 富田林市立青葉丘幼稚園

先日の保育参観では、子どもたちが日々楽しんでいる遊びを親子で遊んでいただきました。身近にはいろいろな既成のものがありますが、「やってみたい」「こんな物があるといいな」という子どもたちの思いを教師は各クラスの子どもの経験や段階に合わせた援助をしながら日々遊んできました。そして、身近な自然や素材を生かしたり、友達とイメージや目的を共有したり、本物をよく見て特徴を捉えたりして一つ一つを大切に作り上げ、実現(再現)していたと思います。感想をたくさんいただきましたが、子どもたちの思いや工夫を受け止めていただき一緒に楽しんだり、「すごいね」「本物みたい」と褒めてもらったりしたことが、子どもたちの満足感や達成感につながったように思います。このような経験をしっかりとため込んでいけるような保育を今後も大切にしたいと思っています。

さて、寒さが日増しに厳しくなり、いよいよ12月を迎えました。

園庭やビオトープのサクラやクヌギ、イチョウなどの木々が11月後半になってやっと色鮮やかに紅葉し、たくさんの落ち葉で彩られています。11月に予定していた焼き芋大会はもう少し落ち葉を集めてから、いっぱい焼きイモをしようということになり、12月に行います。毎日子どもたちは焼きいも大会を楽しみに落ち葉集めをしています。

また、稲刈りをした稲穂から割り箸を使って粃を取り、すり鉢とボールを使って、脱穀をしています。毎日食べているご飯は、この小さな一粒に多くの手間と命がつまっていることに気づく体験となっています。コツコツ根気のいる作業ですが、あおばファームで育てたゴマをふりかけた「おにぎり」を食べることを楽しみに毎日少しずつ頑張っています。(1月の誕生会の日に食べる予定です)

食の大切さ、季節の変化など、諸感覚を通して感じてくれることを願っています。

その他にも今年も残りわずかとなり、12月ならではの行事に子どもたちはワクワクと胸躍らせています。なんと言っても『クリスマス!!』が一番のお楽しみのように、各保育室からはサンタさんが幼稚園に来てくれたらいいなあ・・・!!と、歌や楽器の音が聞こえています。

体調に気をつけて、12月も元気に登園してくださいね。

園長 平尾 由美子



#### \*育てたいこと\*

- |     |  |
|-----|--|
| 3歳児 | ・自分の思ったことや感じたことを自分なりの表現で伝える  |
| 4歳児 | ・身近な自然の変化に気づき、冬の訪れを感じる<br>・感じたことや考えたことを表現しながら、友達と一緒に遊ぶことを楽しむ   |
| 5歳児 | ・冬の訪れを感じ、身近な冬支度に興味関心をもつ<br>・友達と相談したり、協力したりして遊びを進める楽しさを味わう<br>・冬の訪れを感じながら、身近な自然の変化に興味関心を持ち、観察したり、調べたりすることを楽しむ |

子どもたちが自分でハンカチやティッシュを忘れずに持ってこられるよう、準備・見守り・最終の確認をお願いします。(名前のない落とし物が増えています。記名をお願いします。)